

— 大五郎、中学生になっても意外に成長ってしない問題 —

わが一子大五郎(仮名)、現在13歳2か月。中学1年生も後半になった。私には、かつて夢があった。小学生のころは、何でもポケットに詰め込んでゴミためるようにしていたが、中学生になるころには改善されると信じていた。そして、その夢は打ち砕かれた。電車通学になったため、ヤツは毎日コンビニなどで、嬉々として買い食いをして来るようになった。お友達とファストフードで買い食いをして、だべって帰ってくるようになった。そして、ポケットにはそれらのゴミが満載で帰ってくるようになった。お菓子の包装紙などはかわいいもので、アメリカンドッグやからあげの棒串が入っていることもある。なぜだ。なぜゴミをゴミ箱に捨てず、すべてをポケットに突っ込む……?!

さらに別の日は制服を泥だらけにして帰って来た。理科部の畑で育てたジャガイモを収穫したという。……それは、ジャージなどに着替えてやるべき作業なんじゃないのかな。それにしても、かつて考えた「さすがに、中学生になつたらしつかりして来るはず」との希望はもはや潰えた。昨日は、制服のポケットから、大量のゴミと一緒に英語のスピーチコンテスト参加用の要項プリントが出てきた。ヤツはコンテストに出場を申し込んだらしい。やる気は素晴らしいが、書類の管理は最悪である。頼む、ゴミと重要書類の分類は覚えてくれ、と願わずにはいられない。

◇水無田 気流 (みなした きりう)◇
1970年生れ。國學院大學経済学部教授。詩人、社会学者。本エッセイは「読売ウィークリー」で連載していた話の続編。地元ネタを中心に無宿渡世の母子生活をお届けしていきます。
・詩集『音速平和』(思潮社)中原中也賞
・詩集『Z境(ぜつきょう)』(思潮社)晩翠賞
・評論『無頼化した女たち』(亜紀書房)
・評論『シングルマザーの貧困』(光文社新書)
・評論『「居場所」のない男、「時間」がない女』(日本経済新聞出版社・筑摩書房)

《 続 く 》

無宿渡世母がゆく



「ホームスタート」だより

すべての子どもに幸せなスタートを!



地域説明会を開催しました!

11月13日にみたかボランティアセンターで、ホームスタートの地域説明会を開催しました。感染予防のため定員15名としたところ、満員御礼! 実際にホームスタートを利用された方が3名、ビジターさんも2名の方が来られ、それぞれ体験や思いを話してください、とてもにぎやかで有意義な会となりました。参加者は、行政の子育て支援関連から数名の他、ほとんどが次回の家庭訪問型子育て支援者養成講座の受講を検討している方々。「一緒にいていただけるだけで、気持ちが楽になり、安心できました。」と利用者さん、「一緒にお出かけしたり、お話をしたりするだけなのですが、こんなに喜んでいただけて嬉しい。」とビジターさん。ほんの少しの時間を共有するだけで、お互いに元気をもらえる活動だということが、参加した方々に伝わったのだと思います。1月15日から第5回目となる今年度の養成講座が始まります。3月には、ホームスタート・みたかにまた新しいビジターさんが誕生し、地域に子育て支援の輪が少しずつ広がっていきます。コロナがなかなか収まらない中、子育てで孤立する家庭がますます増えています。感染対策に怠りがないように注意しながら、活動を続けていきたいです。

フォローアップ研修をしました!

2020年は、新型コロナウイルスの感染予防に明け暮れました。そんな中、ホームスタート・みたかでは、10月24日に子育て家庭へ支援に伺うホームビジターさん向けの研修会を開催しました。14名のビジターさんが参加しました。臨床心理士の阿部久美先生の講座は、利用者さんとの上手な距離の取り方など、日頃の活動に直結した深い内容で、参加者それぞれが、たくさんの学びと気づきをいただきました。また『よるくま』(作:酒井駒子 偕成社刊)という絵本を心理学的な立場から読み解いていただきました。母子関係の大切さ、難しさを改めて感じ、なにげなく読み飛ばしていた絵本の奥深さを知る機会になりました。ビジターさんからも、先生への感謝の言葉とともに、学んだことを実際の活動に生かしていきたいなどたくさんの感想をいただきました。

＜利用者募集中＞

ホームスタートは、就学前のお子さんがあるご家庭にホームビジターが訪問し、お話をしたり一緒に育児や家事をする新しい形の子育て支援活動です。ご利用は無料です。一回2時間程度、週一回ペースで計4回、ご自宅に伺います。ベビーシッターや家事代行はできません。

ご利用やお問合せは以下までお気軽にどうぞ!

ホームスタート・みたか(NPO法人子育てコンビニ)
【事務所】 上連雀8-4-1 ロマネスクビル2階(1階は古本カフェ・フォスフォレッツセンスさん)
【開所時間】 平日10時～15時 ☎0422-41-7021 ✉h-start@kosodate.or.jp

ラインQRコード

